



社協だより

〒905-1303 沖縄県大宜味村字喜如嘉320番地
ホームページ <http://www.oogimishakyo.com>

TEL (0980) 44-3800/FAX (0980) 44-3803
Email: info@oogimishakyo.com

金城電気工事株式会社様より 御寄附いただきました



感謝

寄付者 左から2番目:吉濱 功佑 様(代表取締役社長)
左から1番目:野原 良平 様(営業部次長)

受領者 右から2番目:前木 秀治(当会 会長)
右から1番目:前田 悠嗣(当会 事務局長)

6月27日(火)、那覇市の金城電気工事株式会社様(代表取締役社長 吉濱 功佑 様)より、創業70周年を迎えたことを記念し、創業者金城常弘氏(喜如嘉)、2代目吉濱武氏(喜如嘉)の出身地である大宜味村の社会福祉活動の推進に活用してほしいと10万円の御寄附をいただきました。

寄附に際して、吉濱社長から「今年で創業70周年を迎え、創業者や父(2代目)の出身地である大宜味村との繋がりをこれからも大切にしたいという想いの中、今回の寄附を通して大宜味村の地域福祉に貢献できればと思います」と挨拶いただきました。

同社は当会における赤い羽根共同募金運動にも毎年協力をいただいております。当会が展開する地域福祉事業にも大きく貢献いただいております。

金城電気工事株式会社様、誠にありがとうございました。



大宜味村社会福祉協議会

役員改選に伴う会長退任あいさつ



皆様には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、私ごと、この度6月15日をもちまして、大宜味村社会福祉協議会の会長を退任いたしました。

平成29年6月に就任してから6年、皆様方のお力添えにより微力ながら会長としての役目を全うできたことに謹んで厚くお礼申し上げます。

任期中は、住民の皆様をはじめ各関係団体や行政のご協力をいただきながら各種事務事業を推進してまいりました。

現在、大宜味村はもとより全国的に少子高齢化が進み、社会構造や家族環境が大きく変化している中、また、コロナ禍による在宅での福祉活動が推奨される中、地域で住民同士支え合える機能・体制作りがより一層問われているとともに、社会福祉協議会への期待も更に大きくなってきております。

結びに当たり、新会長のもと、大宜味村社会福祉協議会が今後も益々発展し、地域福祉が更に推進されることをご祈念いたしますとともに、これまでお力添えを賜りました皆様方のご協力を深く感謝を申し上げます。退任のごあいさつとさせていただきます。



社会福祉法人

大宜味村社会福祉協議会

前会長 島田哲夫

新会長就任あいさつ

村民の皆様には、平素から大宜味村社会福祉協議会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、本年6月15日付で前島田会長の後任として、会長に就任いたしました前木秀治です。

その職責の重さに身の引き締まる思いですが、微力ながら当協議会の円滑な運営と地域社会福祉推進のため、誠心誠意尽して参る所存です。

さて、今日の地域社会を取り巻く環境は、感染症の影響や物価高騰、少子・高齢化の進行等で大きく変化し、子育てに対する不安や高齢者の孤立、そして経済的困窮への対応等、生活課題が顕在化し、正に深刻な状況となっております。

当協議会は職員一丸となり、そのような課題に適切に対応し、誰もが地域で安心・安全に暮らせる社会づくりを目指し、大宜味村における社会福祉事業に全力で取り組んで参ります。

どうか、村民の皆様方をはじめ地域社会福祉にご尽力されている皆様方におかれましては、これまで同様当協議会をお支え頂き、更なるご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。会長就任のご挨拶とさせていただきます。

令和5年6月吉日



社会福祉法人

大宜味村社会福祉協議会

会長 前木 秀治

令和4年度 大宜味村社会福祉協議会 事業報告

1. 会務の運営及び連絡協調<理事会3回、評議員会3回、評議員選任・解任委員1回 開催>
2. 地域組織活動の強化民生委員児童委員協議会、各種団体等と協働して地域住民参加の福祉活動の推進
(1) 地域交流事業助成金支給(赤い羽根共同募金配分事業) 対象区:①押川区 ②上原区
3. 調査広報活動及び啓発宣伝
(1) 社協だよりの発行<5月・7月・9月・11月・1月・2月/年6回発刊>
(2) 赤い羽根共同募金チラシの発行 村内全世帯及び関係機関、団体へ配布:1,690部発行
(3) ホームページによる情報発信(毎月更新)



4. 人材育成(体験・研修)及び組織基盤強化
(1) 職場体験・施設訪問等の受け入れ
①名桜大学 人間健康学部看護学科3年次 8名 期日 5月25日(水)
②名桜大学 人間健康学部看護学科 2名 期日 7月17日(火)
③大宜味中学校 2年生 4名 期日:10月31日(月)~11月2日(水)
(2) 職員研修の実施 日時:令和4年10月31日(月) 参加者:職員 8名
(3) 役職員の各種社会福祉事業研修会

5. 低所得者福祉活動
(1) 生活福祉資金貸付事業・特例貸付(緊急小口資金・総合支援資金(延長・再貸付含む))
貸付件数 ①緊急小口資金 73件 14,350,000円 ②総合支援資金 61件 32,450,000円
③総合支援資金(延長) 16件 8,550,000円 ④総合支援資金(再貸付) 4件 1,950,000円
合計 154件 57,300,000円

- (2) 歳末たすけあい募金運動による義援金の支給
募金額:160,000円 義援金対象者:障害者、寝たきり・一人暮らし高齢者、長期療養者、生活困窮者等 支給総額:148,000円(村内37世帯)



6. 権利擁護活動の推進(日常生活自立支援事業)
判断能力が不十分な人々の地域での自立生活の継続・実現に向けて、福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)の円滑な実施を図る。
(1) 福祉サービス利用のためのお手伝い(福祉サービスの利用・終了手続き等)
(2) 日常的な金銭管理のお手伝い(預貯金の出し入れ・公共料金・医療費支払い等)
(3) 書類などの預かりサービス(通帳・印鑑・権利証など)・・・利用者5名



7. 児童福祉活動
(1) 児童福祉週間こいのぼり掲揚 令和4年4月13日(水) 道の駅おおぎみにて
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため民児協と掲揚のみ
(2) 児童福祉週間パレード 防災無線を使い、児童福祉週間周知の放送へと変更
児童福祉の理念の普及と社会的関心を喚起し、児童福祉の向上に資する事を目的とする。
(3) おおぎみこども園・大宜味小・大宜味中学校へ赤い羽根文庫の贈呈
赤い羽根共同募金配分金より 各30,000円分
(4) 新小学・中学1年生入学祝品支給事業
新小学1年生入学祝品の贈呈 期日:令和4年3月16日(水) おおぎみこども園修了式後
新中学1年生入学祝品の贈呈 期日:令和4年4月13日(水) 中学校一年生教室にて



8. 母子・寡婦・父子福祉活動 <地域社会の中で、安心して生活を送れることを目的とする>

- (1) 大宜味村母子寡婦福祉会の育成・活動助成赤い羽根共同募金配金より134,000円支給
- (2) 北部地区母と子のつどいクリスマスパーティー開催支
開催日: 令和4年12月10日(土) 11時~14時 開催場所: 大宜味村農村環境改善センター2階ホール
参加者数: 133名

9. 老人福祉活動 <在宅で安心して暮らし、明るく健康で、文化的な生活が維持できる事を目的とする>

- (1) 友愛訪問事業(一人暮らし老人や要援護者への支援)
- (2) ハイタイ運動(赤い羽根共同募金配分金事業)
・在宅一人暮らし高齢者世帯への見守りと激励を兼ねた訪問活動事業
対象者: 村内に居住する80歳以上の一人暮らしの高齢者及び80歳以上の高齢者夫婦世帯
- (3) 地域支援事業の運営

- ① 一般介護予防事業
<介護予防一般高齢者施策>

ア) 介護予防普及啓発事業

- がんじゅう教室 開催延回数 313回 参加者実数185名 延べ1920名
- くがにサロン(週1回 毎週火曜日午前) 開催日数46日、利用者実数19名 延べ740名
- 介護予防教室事業(令和4年度新規受託事業)単年度))
開催日数: 25回(8月~2月 毎週火曜日午後) 参加人数: 前期10名 後期9名 延べ158名

② 任意事業

ア) 在宅安心カー事業(登録者58名 延運送回数1717回)

イ) 買い物支援事業(登録者39名、利用延べ681名)

③ その他

ア) 地域住民グループ「たんぼぼの会」支援事業

<ボランティア登録人数71名 ミニデイ支援活動162回>



10. 障がい者(児)福祉活動

ノーマライゼーションの理念に基づき、障がい者(児)が、地域社会の一員として生活できるよう社会的、心理的な環境を整備し、社会参加を促進するため次の事業を行った。

(1) 「村身体障害者協会」・「くにぶの会大宜味支部」「心身障害児(者)親の会」の育成及び助成金の交付

- 村身体障害者協会育成費 80,000円
- くにぶの会大宜味支部助成金 30,000円
- 心身障害児(者)親の会育成費 20,000円

(2) 移動支援事業(地域生活支援事業)

社会生活上不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出支援。

<延運送回数: 259回 登録者数: 8名>



11. 民生委員・児童委員の活動強化

福祉援助を要する人々を早期発見し、適切な助言、指導を行い関係機関と密接な連携を取り、その福祉向上を図るとともに研修等を通して専門知識及び技術の習得、人格の涵養と識見の向上に努め住み良い村づくりの先駆者として活動を推進するため、事業を行った。

(1) 定例会の実施(毎月1回開催: 事例検討会等による自己研鑽)

(2) 関係団体との交流・研修の実施

母子会・身協・老連の総会、大会への支援

朝のあいさつ運動(週1回: 各担当地区スクールバス乗合場所にて)

(3) 赤い羽根共同募金運動及び歳末たすけあい募金の実施

(4) 災害時の支援活動(台風、大雨時の安否確認及び避難誘導)

(5) 全世代のあらゆる福祉課題、生活課題のニーズ把握調査活動



12. 赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい運動の推進

だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことができ、住民みずからが参加する福祉コミュニティづくりへの参加を促し、実現するための多様な活動を財源面から支援するため、次の事業を行った。

(1) 募金運動の啓発拡充説明会及び実施

令和4年10月3日(月)赤い羽根共同募金出発式(民児協・社協)

(2) チラシ、ポスターの発行 < 1,690部発行し、村全世帯・関係機関へ配布、配分金使途の情報公開 >

(3) 歳末たすけあい対象者調査

区長へ依頼し対象者を調査してもらう(37世帯:地域交流事業含む)

(4) 実績(詳細別紙参照)

① 赤い羽根共同募金

目標額 1,022,000円 実績額 1,677,376円(達成率164.12%)

② 歳末たすけあい運動

目標額 180,000円(令和4年度募金) 実績額 160,000円(令和4年度配分金)



13. 災害支援活動 < 天災、地災等の災害に対して調査活動を行い、必要に応じてその支援の実施 >

(1) 要援護者台帳の整理(関係機関・団体との協働)

(2) 村防災本部への協力及び連携

(3) 災害福祉マップの更新(関係機関・団体との協働)

(4) 関係機関・団体との連携、協働による要援護者の支援・避難誘導活動

(5) 要援護者のニーズ把握及びサービス提供の手配

災害義援金 区長会にて、募金協力を依頼。

① 「令和4年福島沖地震災害義援金災害義援金」(戸別募金1世帯200円目安)

募金期間:令和4年5月1日~5月26日 募金額:143,900円



14. 福祉教育、ボランティア育成

(1) ボランティア活動の開発、振興

(2) ボランティア団体の育成

① 大宜味中生徒会(ボランティア活動費助成金 10,000円)

② 大宜味小学校(ボランティア活動費助成金 10,000円)

③ 辺土名高等学校(ボランティア活動費助成金 10,000円)

④ 地域住民ボランティアグループ:たんぽぽの会 活動助成



15. その他社会福祉の推進に必要な事業

(1) 大宜味村民生委員・児童委員協議会の援助育成(事務局)

(2) 大宜味村老人クラブ連合会の援助育成(事務局)

(3) 大宜味村身体障害者協会の援助育成(事務局)

(4) 大宜味村身心障害児・者親の会の援助育成(事務局)

(5) 大宜味村母子・寡婦福祉会の援助育成(事務局)

(6) 心配事相談

16. 各種研修会、行事、会合への参加

(1) 北社連役員会・会長・事務局長会(4回)

(2) 県市町村社会福祉協議会連絡会 常任委員会(会長・事務局長)

(3) 北社連専門員部会・庶務部会定例会(各3回)

(4) 県社連地域福祉委員会代議員会、市町村社協役職員研修会

(5) 生活福祉資金担当職員研修会

(6) 共同募金担当者職員研修会

(7) ボランティア担当職員研修会

(8) 民生委員・児童委員協議会関連事業

(9) その他(各種団体等研修会、会議等)



この社協だよりは、赤い羽根共同募金と寄付金で作成しました。



令和4年度 大宜味村社会福祉協議会 決算報告

資金収支計算書

勘定科目		決算額
事業活動による収支	収入	
	会費収入	401,500
	寄附金収入	440,062
	経常経費補助金収入	23,452,766
	受託金収入	23,928,960
	事業収入	769,910
	受取利息配当金収入	457
	その他の収入	57,158
	事業活動収入計 (1)	49,050,813
	支出	
	人件費支出	39,036,074
	事業費支出	6,822,860
	事務費支出	2,778,429
	助成金支出	414,000
	負担金支出	43,240
事業活動支出計 (2)	49,094,603	
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	△43,790	
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等収入計 (4)	0
	支出	
固定資産取得支出	1,477,062	
施設整備等支出計 (5)	1,477,062	
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△1,477,062	
その他の活動による収支	収入	
	サービス区分間繰入金収入	0
	その他の活動収入計 (7)	0
	支出	
	その他の活動による支出	1,355,240
その他の活動支出計 (8)	1,355,240	
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△1,355,240	
予備費支出 (10)	—	
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△2,876,092	
前期末支払資金残高 (12)	10,133,399	
当期末支払資金残高 (11)+(12)	7,257,307	

事業活動計算書

勘定科目		決算
サービス活動増減の部	収益	
	会費収益	401,500
	寄附金収益	440,062
	経常経費補助金収益	23,452,766
	受託金収益	23,928,960
	事業収益	769,910
	サービス活動収益計 (1)	48,993,198
	費用	
	人件費	39,891,832
	事業費	6,822,860
事務費	2,778,429	
助成金費用	414,000	
負担金費用	43,240	
減価償却費	540,385	
サービス活動費用計 (2)	50,490,746	
サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	△1,497,548	
サービス活動外増減の部	収益	
	受取利息配当金収益	457
	その他のサービス活動外収益	57,158
	サービス活動外収益計 (4)	57,615
費用		
サービス活動外費用計 (5)	0	
サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	57,615	
経常増減差額 (7)=(3)+(6)	△1,439,933	
特別増減の部	収益	
	その他の特別収益	5,380
	特別収益計 (8)	5,380
	費用	
その他の特別損失	266,000	
特別費用計 (9)	266,000	
特別増減差額 (10)=(8)-(9)	△260,620	
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)	△1,700,553	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)	9,217,470
	当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)	7,516,917
	基本金取崩額 (14)	0
	その他の積立金取崩額 (16)	0
	その他の積立金積立額 (17)	0
次期繰越活動増減差額 (18)=(13)+(14)	7,516,917	

貸借対照表

資産の部		負債の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	10,653,692	流動負債	5,774,557
固定資産	25,804,275	固定負債	3,202,080
基本財産	1,000,000		
その他の固定資産	24,804,275	純資産の部	
		基本金	1,000,000
		基金	11,633,589
		その他の積立金	7,410,000
		次期繰越活動増減差額	7,437,741
		純資産の部合計	27,481,330
資産の部合計	36,457,967	負債及び純資産の部合計	36,457,967

財産目録

流動資産	10,653,692	流動負債	5,774,557
固定資産	24,804,275	固定負債	3,202,080
		負債合計	8,976,637
資産合計	36,457,967	差引純資産	27,560,506



この社協だよりは、赤い羽根共同募金と寄付金で作成しました。

がんじゅう教室



季節に合わせたイベントも開催して盛り上げていきます♪



屋古



大保



塩屋男性



ビクターセンターで開催

津波

新庁舎観光にもいきました♪
広くてきれいになってました!!

みんなで身体を動かすことも



田港



塩屋



喜如嘉

くがにサロン



毎週火曜日 開催中



古宇島までドライブしました
天気にも恵まれいい笑顔ですね



役場新庁舎見学
村長とお話しました



この社協だよりは、赤い羽根共同募金と寄付金で作成しました。

令和5年度 社協会費へのご協力について

大宜味村社会福祉協議会では、地域福祉活動の実施および地域住民の支えあい活動を支援していくために、社協会費へのご協力をお願いしています。

今年度も地域福祉活動向上のために皆様からのご協力をお願いいたします。

皆様からいただいた会費は社協における地域福祉活動に活用いたします。

会費：一世帯五〇〇円/年間
納入方法：各区を通して

大宜味村の高齢者と食文化

『新著書『おばあたちの台所』の寄贈』

「笑みの店」でお馴染みの金城笑子さんより、六月末に発刊されたご自身の新書をご寄贈いただきました。約十五年に渡る大宜味村の食を通じた長寿の秘訣を村内の高齢者のみなさんへのインタビューを通して記録した一冊となっております。元気な高齢者のみなさんの懐かしい写真とともに地産地消の食文化が健康長寿の源であることなど、大宜味村の宝物を再発見させてもらえる著書となっております。十五年近くかけて書き残したという笑子さんの大宜味村に対する深い想いのこもった著書のご寄贈ありがとうございます。



大宜味村社協役員改選に伴う 退任役員・新役員の紹介

大宜味村社会福祉協議会における役員改選に伴い、令和5年6月15日の任期満了に、5名の理事が退任となり、各種団体の推薦を踏まえて、新たな役員体制を迎えることとなりました。

2ページには島田前会長の退任の挨拶および前木新会長の就任の挨拶を掲載しております。
今回の役員改選による役員の入替わりは左記の通りとなります。

退任理事

・島田 哲夫(H21年10月より13年8カ月)

※会 長(H29年6月・3期6年)

・喜友名慶子(H23年10月より11年8カ月)

※副会長(R3年6月より1期3年)

・照屋 徳明(H25年10月より9年8カ月)

・松本 安子(R3年6月より2年)

退任監事

・澤岬 和美(H30年5月より5年)



新理事

新・前木 秀治 会長(区長会代表)

新・千住美和子 副会長(ボランティア団体代表)

新・松本富士子(村民生委員児童委員代表)

新・宮城 成和(村老人クラブ連合会代表)

・宮城 弘隆(村商工会代表)

・平良 晋(知識経験者)

・山本 晶二(大宜味村教育委員会代表)

監事

・新城 靖史(一心福社会代表)

新・平良 辰克(JAおきなわ代表)



母と子の楽しい運動会 3年ぶりの開催

6月18日(日)、沖縄県母子寡婦福祉連合会・本部町母子寡婦福祉会主催による「母と子の楽しい運動会」が本部町民体育館にて開催されました。

大宜味村母子寡婦福祉会からは、会員家族21名が参加し、かけっこやリレー、玉入れなど各種目に汗水を流しました。

コロナ過の影響で3年ぶりの開催となったこともあり、県内各地より関係者を合わせて450名の参加があり、子どもたちの笑顔や一生懸命走る姿が微笑ましい大会でした。参加した家族からは、参加賞など景品もあり、とても楽しかったと笑顔で喜ばれていました。



心あたたまるご寄付

(令和5年3月22日～6月27日まで)

○地域福祉事業のために

・金城 裕子 様(喜如嘉)

・友寄 景勇 様(上原)

・金城電気工事株式会社 様(那覇市)

・匿名

○取材協力として

・大宜味村観光協会 50000円

合計 315,000円

大宜味村社会福祉協議会では、皆さまからいただいた寄附・寄贈品を福祉向上の為に活用しております。

皆様より尊いご寄付をいただき心より感謝申し上げます。

